

担い手集合研修 受講者募集のご案内

(兵庫県 令和8年度「有害鳥獣捕獲者(カラー)育成プロジェクト」事業)

1. 事業目的

趣味で鳥獣を捕獲する狩猟者(ハンター)とは別に、農林業被害対策や個体数管理等の行政施策上の捕獲を担う有害鳥獣捕獲者(カラー)の確保と育成を目的に、技術レベルに応じて銃猟実践講座の初級と中級の2つの講座を開催します。

2. 各講座について

(1) 銃猟実践講座(初級)

① 研修内容

銃器捕獲の基礎的な知識と技術の習得を目指す者を対象に、座学と実習を実施します。銃器捕獲をこれから始める者や始めて間もない者だけでなく、銃器捕獲の基本を学びたい、振り返りたい捕獲者も対象とします。

実施予定日 【合計5日間参加】	場所	プログラム	内容
10月4日(日)	兵庫県立 総合射撃場	座学	- 銃猟による捕獲の実際 - 銃猟に関する法令・マナー - 銃猟の安全管理 - 銃猟に必要な装備と道具
10月10日(土) 12月12日(土) 両日とも参加	兵庫県立 総合射撃場	座学 射撃実習	【座学】 静的射撃の基礎理論と捕獲現場での応用 【実習】 静的射撃実習
12～1月の土日 4回実施する中で2回 出席	県内	銃猟実習	- 巻狩りによる銃猟 - 解体実習(捕獲があれば)

※講座の詳細は、受講が決定した方に改めてご案内します。

② 定員 15名程度

③ 受講要件

下記、ア～オのすべてを満たす者とします。

(ア) 第一種銃猟狩猟免許を所持している。

(イ) 既に猟銃を所持している、もしくは手続き中である。

(ウ) 銃器による有害鳥獣捕獲活動に従事している、もしくは従事見込みである。

(エ) 原則すべてのカリキュラムに参加できる。

(オ) 現住所が兵庫県内にある。

(2) 銃猟実践講座（中級）

① 研修内容

銃器捕獲の経験がある者を対象に、より実践的な知識と技術を習得して今後の有害捕獲に活躍していく人材を育成することを目的とした座学と実習を実施します。

実施予定日 【合計7日間参加】	場所	プログラム	内容
9月26日（土）	県内	座学 野外実習	【座学】 猟場情報の収集と読解 ・ 銃猟の捕獲技術 ・ 光学式照準器の選定 ・ 射撃姿勢のポイント ・ 銃猟シミュレーション
10月3日（土） 12月6日（日） 両日とも参加	兵庫県立 総合 射撃場	座学 射撃実習	【座学】 静的・動的射撃の基礎 理論と捕獲現場での応用 【実習】 静的射撃実習 動的射撃実習
11月21日（土） 12月13日（日） 両日とも参加	県内	銃猟実習	【実習】 銃猟実習 ・ 巻狩りによる銃猟 ・ 解体実習（捕獲があれば）
12月18日（金） 12月19日（土） 両日とも参加	県内	座学 野外実習 銃猟実習	1日目： 【座学】 銃による捕獲計画作成の 基礎知識 【実習】 捕獲計画作成実習 2日目：【巻狩り実習】 ・ 作成した捕獲計画に基づく銃猟 の実行と評価

※講座の詳細は、受講が決定した方に改めてご案内します。

② 定員 15名程度

③ 受講要件

下記ア～エのすべてを満たす者とします。

- （ア）既に第一種銃猟狩猟免許及び、猟銃を所持している。
- （イ）銃器による有害鳥獣捕獲活動に従事している、もしくは従事見込みである。
- （ウ）原則すべてのカリキュラムに参加できる。
- （エ）現住所が兵庫県内にある。

3. 受講料について

- ・ 受講料は無料です。
- ・ 交通費や各種資格取得費等及び、射撃実習や銃猟実習に使用する実包購入費等は受講者負担です。

4. 修了検定について

- ・ 研修終了後には修了検定（筆記試験）を実施します。
- ・ 既定の要件を満たし、修了検定に合格すると修了証が発行されます。
- ・ 修了証の交付状況や受講結果を推薦元の市町へ県から情報提供することに了承いただける場合は、申込書最下部にチェックをお願いします。

5. 申込方法について

① 申込方法

別紙の受講申込書を以下のいずれかの方法で、「6. 申込・お問い合わせ先」に記載の宛先に送付してください。

ア 紙面による郵送

イ メール

ウ Web フォーム

<https://forms.gle/bgrKeHDCrUyGdv1p7>



② 申込書受付期間

令和8年7月13日（月）から **9月11日（金）必着**
（受付期間を延長しました）

③ 受講者の最終決定

- ・ 受講者の決定は、応募者にメールもしくは郵送で通知します。
- ・ 応募人数が定員に達しなかった場合は、2次募集を実施する場合があります。
- ・ お申し込み時及び研修受講に当たって頂いた情報は返却いたしませんのでご了承ください。
- ・ 申込時及び研修受講にあたってご提供いただいた情報は、当該事業以外の目的で使用しません。

6. 申込・お問合せ先

令和8年度「有害鳥獣捕獲者（カラー）育成プロジェクト」事業受託業者
（株）野生鳥獣対策連携センター 担当 松永
電話：0795-78-9800
メール：hyogo-ms@cho-jyu.jp